



慶應義塾大学出版会 新刊案内

2023

4月

〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30
Tel: 03-3451-6926 / Fax: 03-3451-3124
<http://www.keio-up.co.jp/>



印のついている本には特にご注目下さい。平積みいただければ幸いです。



または



信頼の経済学



市場・制度・文化の基礎にあるもの(仮)

ベンジャミン・ホー (ヴァサール大学教授) [著] / 庭田よう子 (翻訳家) [訳]

ココに注目!

- ・「信頼」の問題が経済学にとって重要なのはなぜ?
- ・経済発展を支える「制度」は、大きな社会での「信頼」を可能にする。
- ・「信頼」とは何か? それをどのようにして計測するのか?

私たちの社会は、「信頼」で成り立っている! 人類は太古の昔から互いに協力して社会を大きくし経済を発展させてきた。その根幹を支えるのが、他者への信頼を保証する法や制度だった。私たちはいま複雑化した科学知識や金融制度を信頼し、利用している。「信頼」とは一体何か? 「信頼」をいかにして計るのか? 「謝罪の経済学」というユニークな分野を開拓した気鋭の経済学者による骨太な一冊。

税込予価 **3,520 円** 四六判上製 / 336 頁

ISBN 978-4-7664-2882-7 C3033

対象: 「信頼」というテーマに関心のある一般読者 / 行動経済学や実験経済学など、最新の経済学の動向に関心のある読者

部数: ★★★★★★

配本予定: 4 月上旬

関連書 ロバート・J・バロー、レイチェル・M・マックリアリー
『宗教の経済学』(慶應義塾大学出版会)

関連既刊

宗教の経済学 信仰は経済を発展させるのか

ロバート・J・バロー、レイチェル・M・マックリアリー 著 / 田中健彦 訳 / 大垣昌夫 解説
定価 **2,970 円** 四六判並製 / 264 頁 ISBN 978-4-7664-2683-0 2021 年 3 月

制度とは何か 社会科学のための制度論

フランチェスコ・グァラ 著 / 瀧澤弘和 監訳 / 水野孝之 訳
定価 **3,520 円** 四六判上製 / 352 頁 ISBN 978-4-7664-2565-9 2018 年 11 月

コンヴェンション 哲学的研究

デイヴィッド・ルイス 著 / 瀧澤弘和 訳
定価 **4,620 円** 四六判上製 / 336 頁 ISBN 978-4-7664-2738-7 2021 年 6 月

※本書は、2023 年 3 月号にて、4 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数は、★で約 500 部を表します。



特別支援教育のエッセンス

肢体不自由教育の基本と実践



徳永豊 (福岡大学人文学部教育・臨床心理学教授)・一木薫 (福岡教育大学特別支援教育ユニット教授)・
吉川知夫 (国立特別支援教育総合研究所研修事業部上席総括研究員)【編】

📖 ココに注目！

- ・子どもたちの充実した学校生活と社会参加のために。
- ・肢体不自由教育の基本的な理解と専門性を身に付ける。

肢体不自由教育を学びたい学生、肢体不自由教育領域で働き始めた新任教師、特別支援教育の知識を幅広く身に付けたい中堅教師のための実践ガイド。学習指導要領の改訂で新たに求められている「教科の視点」を重視し、授業の基礎である教育課程の特徴と教科指導の工夫について解説する。

税込予価 **2,420 円** A5 判並製／192 頁

ISBN 978-4-7664-2864-3 C3337

対象：特別支援教育専攻の大学生・院生、
特別支援学校および特別支援学級・
通級指導の現場教師

部数：★★★★★★

配本予定：4 月中旬

類書 安藤隆男・藤田継道 編著

『よくわかる肢体不自由教育 第 2 版』(ミネルヴァ書房)

【主要目次】

- 第 1 章 肢体不自由教育の現状とその歴史
- 第 2 章 肢体不自由のある子どもの特性とその理解
- 第 3 章 教育課程と個別の指導計画
- 第 4 章 教科の指導と子どもの難しさ
- 第 5 章 自立活動の指導
- 第 6 章 自立活動の指導と実際
- 第 7 章 肢体不自由の子どもの学びを支える基盤づくり
- 第 8 章 補装具・自助具や教材・教具の活用
- 第 9 章 就学前の療育・保育・教育と進路指導・就労支援
- 第 10 章 障害と医療及び福祉、家族への対応

シリーズ既刊

『視覚障害教育の基本と実践』

小林 秀之・澤田真弓 編

定価 **2,420 円** A5 判並製／200 頁 ISBN 978-4-7664-2861-2 2023 年 2 月

『聴覚障害教育の基本と実践』

穴戸和成・原田公人・庄司美千代 編

定価 **2,420 円** A5 判並製／200 頁 ISBN 978-4-7664-2862-9 2023 年 2 月

『知的障害教育の基本と実践』

佐藤克敏・武富博文・徳永豊 編

定価 **2,420 円** A5 判並製／200 頁 ISBN 978-4-7664-2863-6 2023 年 2 月

※本書は、2023 年 3 月号にて、4 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。



アート・ローの事件簿



盗品・贋作と「芸術の本質」篇／美術品取引と権利のドラマ篇

島田真琴（一橋綜合法律事務所弁護士）[著]

🔖 ココに注目！

- ・小説より面白い名画・美術品の裁判！
- ・名画、名品をめぐるさまざまな事件の背景とその顛末。

アートマーケットが盛況のいま、比例して美術品に関する裁判事件も増加している。ダ・ヴィンチ、エゴン・シーレ作品といった著名な美術品の真贋や盗品に関する事例に始まり、アートと著作権、外国の美術品からの取り戻し、環境保全に関する裁判例など幅広い約40の事例を紹介する。美術品にまつわる事件内容の「面白さ」に触れつつアート・ローへの知識を深めることのできる1冊。

税込予価 各 **2,420 円**

仕様：四六判並製

盗品・盗品・贋作と「芸術の本質」篇：224 頁

美術品取引と権利のドラマ篇：232 頁

ISBN 盗品・贋作と「芸術の本質」篇：

978-4-7664-2883-4 C3032

ISBN 美術品取引と権利のドラマ篇：

978-4-7664-2884-1 C3032

対象：美術品にまつわる背景に関心のある一般読者／知財関連弁護士等の実務家、博物館・美術館関係者、美術取引商等

部数：★★★★

配本予定：4 月上旬

📖 類書 島田真琴『アート・ロー入門』（慶應義塾大学出版会）

【扱う事例について】

【盗品・贋作と「芸術の本質」篇】

- ・これはアートといえるのか？ ブランクーシ「空間の鳥」事件
- ・身代金目的の絵画泥棒は犯罪か？ ゴヤ「ウェリントン公爵」盗難事件

【美術品取引と権利のドラマ篇】

- ・制作の報酬はいくら？ ダ・ヴィンチ「岩窟の聖母」事件
- ・「表現の不自由展・その後」はハラスメントか？ 「あいちトリエンナーレ 2019」事件

…など、アートをめぐる裁判、取引、犯罪、贋作事件の真相に迫る！

【営業部からのおすすめコメント】

2021 年に当社から刊行の『アート・ロー入門』は、アート系雑誌でも書評が掲載され、知財法関連の実務家のみならずデザイナーや美術館関係者などから広く読まれました。本書『アート・ローの事件簿』は、より一般的な読者層を想定し、著名な事件の内容に焦点を当ててその「面白さ」を伝えるものとなっています。『アート・ロー入門』で培った読者を下支えにしつつも、美術に関心のある一般読者に訴求できる内容・価格設計に仕上がっていますので、ぜひ積極的な展開をご検討ください！

（福本）

関連既刊

アート・ロー入門 美術品にかかわる法律の知識

島田真琴 著

定価 **3,740 円** A5 判並製／362 頁 ISBN 978-4-7664-2741-7 2021 年 4 月

※本書は、2023 年 3 月号にて、4 月イチ押し新刊としてご案内を差し上げております。注文が重複した場合には「多い方の発注数」にて対応させていただきます。

部数の★は、1 つで約 500 部を表します。



『ドライブ・マイ・カー』論



佐藤元状（慶應義塾大学法学部教授）・富塚亮平（神奈川大学外国語学部助教）【編著】

👉 ココに注目！

- ・世界はなぜ『ドライブ・マイ・カー』に熱狂したのか？
- ・国内外の批評家・研究者が多角的に徹底分析。
- ・濱口竜介監督へのインタビューも収録。

カンヌ4冠&アカデミー賞国際長編作品賞を受賞した『ドライブ・マイ・カー』は、なぜこれほど高い国際的評価を受けたのか？ 現代日本映画の在り方も含めて、国内外の映画研究者・批評家が多角的な視点から徹底的に分析。各論考への返答となる濱口竜介監督のインタビューも収録する映画ファン注目の一冊。

税込予価 **2,420 円** 四六判並製／224 頁

ISBN 978-4-7664-2881-0 C3074

対象：現代映画愛好者／映画制作・配給従事者

部数：★★★★

配本予定：4 月上旬

類書 三浦哲哉『「ハッピーアワー」論』（羽鳥書店）

【濱口竜介監督からのコメント】

論者の皆さんそれぞれが、何とか自分にとって違和感がないようにこの映画と格闘しようとしている、取り組もうとしていることが読み取れて、そのこともこの映画と響き合うものがあるように感じられました。すごくありがたい一冊だと思います。

【目次】(予定)

『ドライブ・マイ・カー』のせいで気が狂いそうだ (佐藤元状訳)

D・A・ミラー (カリフォルニア大学バークレー校名誉教授)

『ドライブ・マイ・カー』を斜めから読む

斉藤綾子 (明治学院大学文学部芸術学教科教授)

バザンへの回帰——『ドライブ・マイ・カー』における『ワニヤ伯父さん』 (富塚亮平訳)

ロバート・チェン (国立政治大学 [台湾] コミュニケーション学部教授)

越境する赤いサブ——濱口竜介の『ドライブ・マイ・カー』論

ファン・ギョミン (明治学院大学言語文化研究所研究員)

『ドライブ・マイ・カー』、あるいは悲しみと過ぎ去った世界について (佐藤元状訳)

メアリー・ウォン (嶺南大学 [香港] 中国文学科准教授)

世界の循環と生の反復——映画『ドライブ・マイ・カー』における水の主題系と音を伴う回転のモチーフ

伊藤弘了 (映画研究者、批評家)

アダプテーションの終わりに向かって——濱口竜介の『寝ても覚めても』と『ドライブ・マイ・カー』における翻訳の始まり

佐藤元状

他者の声を聴け——『ドライブ・マイ・カー』における他者性の構築と受容

藤城孝輔 (岡山理科大学教育学部講師)

見つめることと触れること——『ドライブ・マイ・カー』における抱擁

富塚亮平

・インタビュー1『ドライブ・マイ・カー』と広島

西崎智子氏 (広島フィルムコミッション)

・インタビュー2『ドライブ・マイ・カー』と映画振興事業

文化庁参事官 (芸術文化担当)

・インタビュー3 論考への応答

濱口竜介 (映画監督)



岡倉天心とインド

「アジアは一つ」が生まれるまで

外川昌彦（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授）〔著〕

🔍ココに注目！

- ・オリエンタリズムに抗した日印共闘のドラマ——。
- ・文化人類学やグローバル・ヒストリーの観点から、新たな天心像を浮かび上がらせる。

後年の岡倉が、アジアの連帯意識を強めるようになった経緯は何だったのか。西洋の植民地主義に抵抗し、アジア美術の固有の価値を打ち立てようとした日本とインドの思想家たちの相互交渉の広がりの中から、新たな天心像を浮かび上がらせようとする意欲作。

税込予価 **3,960 円** 四六判上製／320 頁

ISBN 978-4-7664-2889-6 C3010

対象：日本思想史を専攻する研究者

部数：★★

配本予定：4 月下旬

📖 類書 岡倉覚三・古田亮『新訳 東洋の理想』（平凡社）



慶應義塾大学法学研究会叢書 別冊 19

ヴィクトリア朝の福澤諭吉と岩倉使節団

幕末維新期における〈知〉をめぐる旅

太田昭子（慶應義塾大学名誉教授）〔著〕

🔍ココに注目！

- ・幕末維新期の教育の実像を探れ——
- ・イギリス西洋社会と日本社会の関係を「教育」を視点に歴史的に描き出す。

1860 年代・1870 年代に、諸外国を訪れる機会のあった日本人の情報収集と取捨選択や理解、帰国後の活動に見られるフィードバックのあり方を、1860 年代のケーススタディに福澤諭吉、1870 年代に岩倉使節団を取り上げ、検討する。福澤諭吉や岩倉使節団は、海外での情報収集を行なう際、何に注目しながらどのように情報を収集し、情報をどのように理解し解釈しようとしたのか、そして帰国後の情報の伝え方のあり方はどのようなものだったのだろうか。日英関係、そして教育と社会の考察という 2 つの軸を中心に、これらの問題について検討する。

税込予価 **7,480 円** A5 判上製／368 頁

ISBN 978-4-7664-2892-6 C3021

対象：幕末明治維新初期の岩倉使節団や教育の歴史、19 世紀イギリス・ヴィクトリア朝に関心のある読者

部数：★★

配本予定：4 月中旬

📖 類書 松村昌家『幕末維新使節団のイギリス往還記』（柏書房）



または



江戸の花道

西鶴・芭蕉・近松と読む軍記物語

佐谷眞木人（恵泉女学園大学人文学部教授）〔著〕

🔍 ココに注目！

- ・近世文芸への軍記物語の影響とは何か。
- ・近世社会における軍記物語の多様な享受のあり方を読み解く。

軍記物語は、近世社会において様々な形で享受され、重層化した複雑な道筋で文学作品に影響を与えている。本書では、近世初期の仮名草子から、西鶴・芭蕉・近松の諸作品を経て、幕末の河竹黙阿弥の歌舞伎に至るまでの特徴的な作品を幅広く取り上げ、その影響を詳細に検討していく。

税込予価 **3,520 円** 四六判上製／272 頁

ISBN 978-4-7664-2890-2 C3095

対象：中世・近世文学研究者、演劇関係者

部数：★★

配本予定：4 月上旬

📖 類書 中村稔『平家物語を読む』（青土社）



または



慶應義塾大学教養研究センター選書 23

「アーサー王物語」に憑かれた人々

19 世紀英国の印刷出版文化と読者

不破有理（慶應義塾大学経済学部教授）〔著〕

🔍 ココに注目！

- ・アーサー王伝承の舞台裏に迫る！
- ・転機に関わった人々に着目し、いかにしてこの伝承が読み継がれてきたのかを読み解く。

はるか昔のイギリスを舞台としながらも、今なお新しい作品が登場し、人々を魅了し続けるアーサー王伝承の持つ魅力とはなにか。新たな書誌学的アプローチを通して、伝承の転機に関わった声なき人々の声を届ける。

税込予価 **770 円** 四六判変型並製／148 頁

ISBN 978-4-7664-2887-2 C0398

対象：一般（アーサー王伝説に関心のある層）

部数：★★

配本予定：4 月上旬

📖 類書 アンドレア・ホブキンズ『図説アーサー王物語 普及版』（原書房）



現代金融と日本経済

市場・制度・政策の課題と展望

中妻照雄（慶應義塾大学経済学部教授）・白塚重典（慶應義塾大学経済学部教授）【編】

 ココに注目！

・2021年2月に逝去された池尾和人慶應義塾大学名誉教授追悼の意を込めて、
経済学部の金融研究者有志により編まれた、現代金融の幅広いテーマを議論した論考。

本書は、池尾教授が生前強調されていた、経済学の理論と実証の両輪を踏まえつつ、それを実務と政策に活用し、より望ましい経済社会を実現していくという方向性に沿ったかたちをとる。

金融分析の精鋭たちがフィンテック、中央銀行デジタル通貨、ESG投資、保険市場、法人税改革などの現状と展望を多角的視点から検討する、切れ味鋭い内容となっている。

税込予価 **4,400 円** A5 判上製／240 頁

ISBN 978-4-7664-2854-4 C3033

対象：金融論・金融政策を専攻する研究者／
経済・金融関係官庁の官僚・シンクタンクのエコノミスト

部数：★★

配本予定：4 月下旬

類書 神作裕之・小野傑・湯山智教編著
『金融資本市場と公共政策』（金融財政事情研究会）

